

経済動向調査のまとめ

平成29年9月値

平成29年12月13日 発行

この景気動向調査のまとめは、下記の実施機関の調査資料をまとめたものです。

会員事業所の経営計画等の判断にご活用いただければと思います。

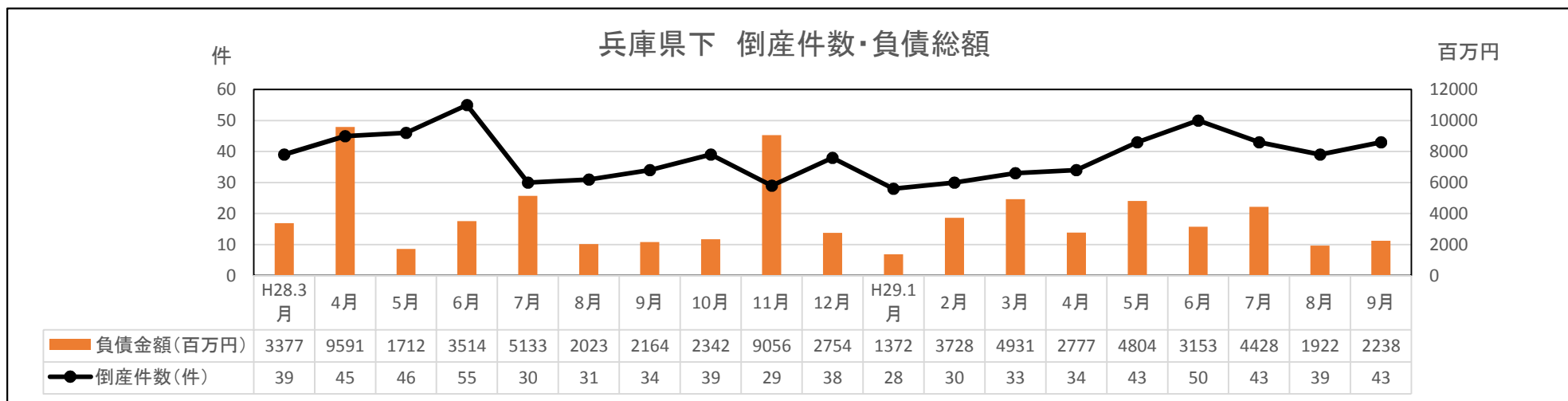
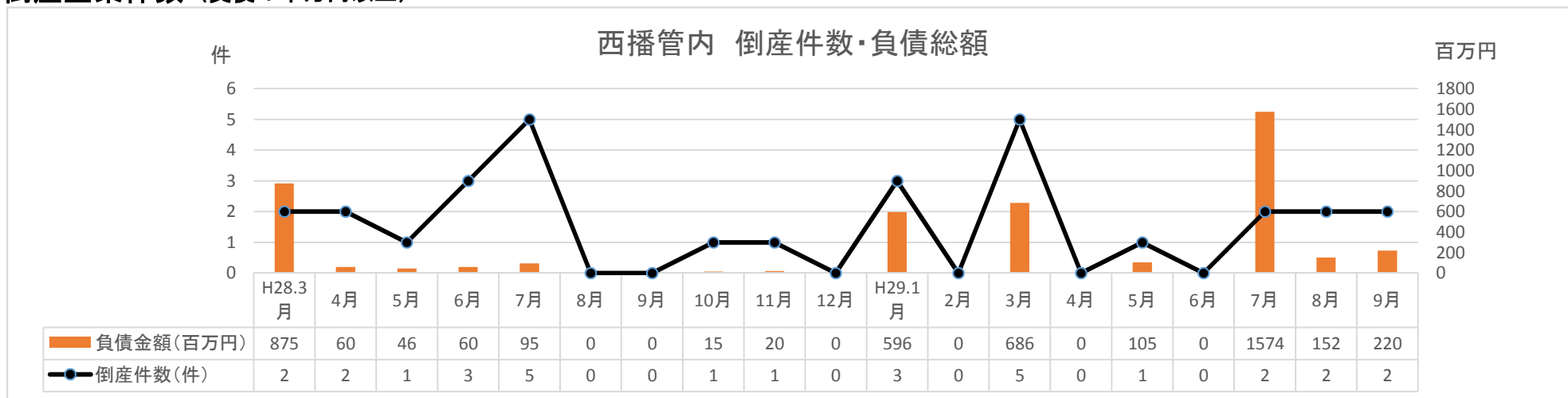
※業種別等の詳細資料をご希望の方は、商工会事務局(TEL 0790-82-2218)へご連絡ください。

経済動向調査 参照元

調査資料	実施機関	調査対象	数値時期
地域経済景況調査	兵庫県西播磨県民局	西播磨県民局管内	H29.9月
全国中小企業動向調査(小企業データ)	日本政策金融公庫	小企業(6,458社)	H29.7-9月実績
小規模企業景気動向調査	全国商工会連合会	全国300商工会の調査	H29.9月
にしん景況レポート	西兵庫信用金庫	西播磨地域 101社	H29.7-9月実績

佐用町商工会

1. 倒産企業件数（負債1千万円以上）



【参照元：西播磨県民局 地域経済景況調査 西播磨の経済指標】

西播磨管内

西播磨の9月の企業倒産件数は2件（前年同月0件）となっている。

西播磨の9月の負債総額は2億20百万円となっている。（前年同月21億64百万円）

兵庫県下

県下の9月の企業倒産件数は43件（前年同月34件）となっている。

なお、県下の9月の負債総額は、22億38百万円（対前年同月比3.4%増）となっている。（前年同月21億64百万円）

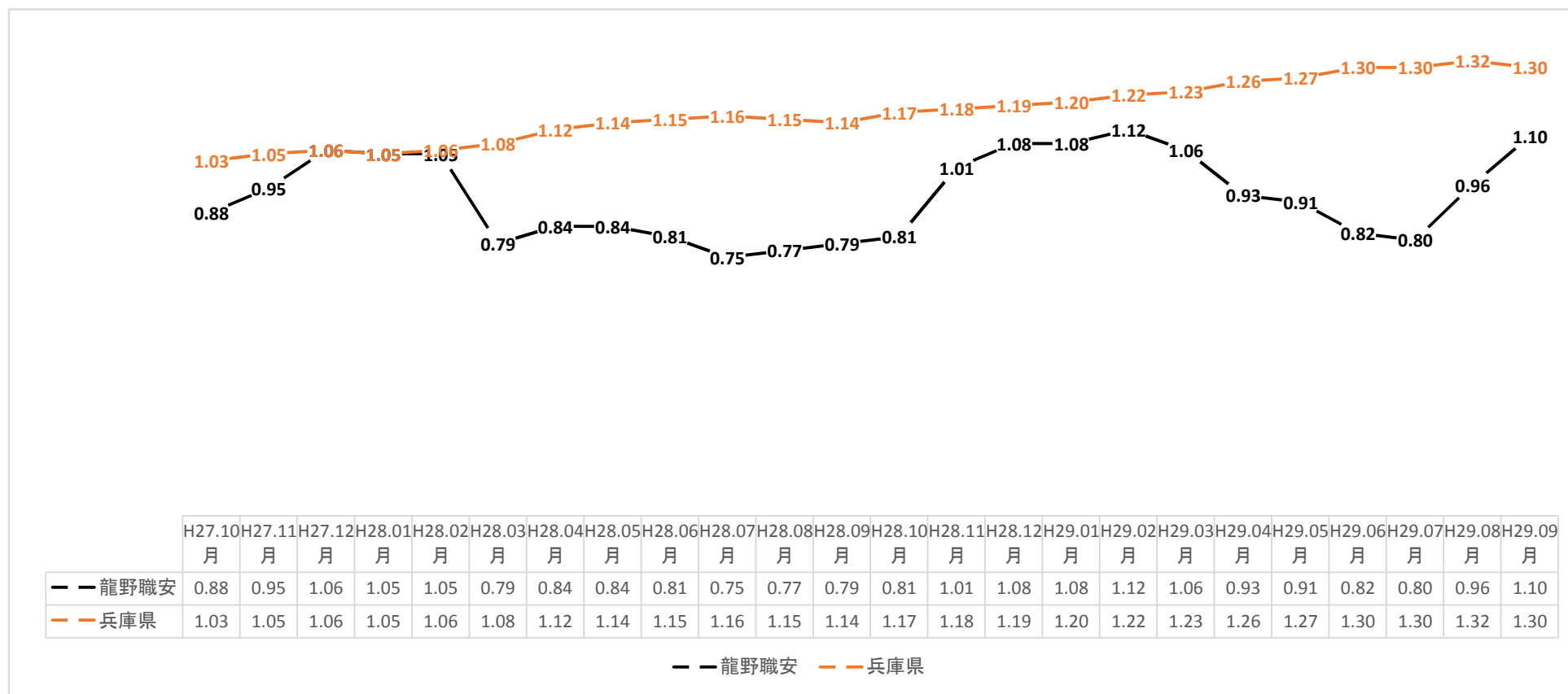
2. 西播磨の有効求人倍率の推移

西播磨の9月の有効求職者数は、3,666人（前月から331人減）で対前年同月比23.2%の減となっている。

有効求人数は4,032人（前月から184人増）で対前年同月比7.1%増となっている。

また、有効求人倍率は1.10倍で対前年同月比0.31ポイント上昇している。

なお、兵庫県全体の有効求人倍率（季調値）は1.30倍で対前年同月比で0.16ポイント上昇した。



【参照元：西播磨県民局 地域経済景況調査 西播磨の経済指標】

有効求人倍率とは、「求人数（仕事の数）」を「仕事をしたい人の数」で割ったものです。

これは、世の中にどれくらい求人（仕事）があって、それにどれくらい応募（仕事をしたい人）があるかを表しています。

たとえば、仕事の案件が100件あり、そこに200人応募していたら、有効求人倍率は「0.5」になります。

逆に、求人募集が200件あって、それに応募する人が100人しかない場合、有効求人倍率は「2」になります。

D I 値とは-----

例えば、売上額D I の場合、経営者等に売上状況を、(1) 良い(2) やや良い(3) 普通(4) やや悪い(5) 悪いの5段階により調査します。

その回答が、(1) 良い 10% (2) やや良い 15% (3) 普通 35% (4) やや悪い 15% (5) 悪い 25%だったとすると

$[(1) 10\% + (2) 15\%] - [(4) 15\% + (5) 25\%] = [25\%] - [40\%] = \Delta 15\%$ --- DI値

DI値 $\Delta 15\%$ とは、「良い」という回答より「悪い」と回答した経営者が15%多いことになる。

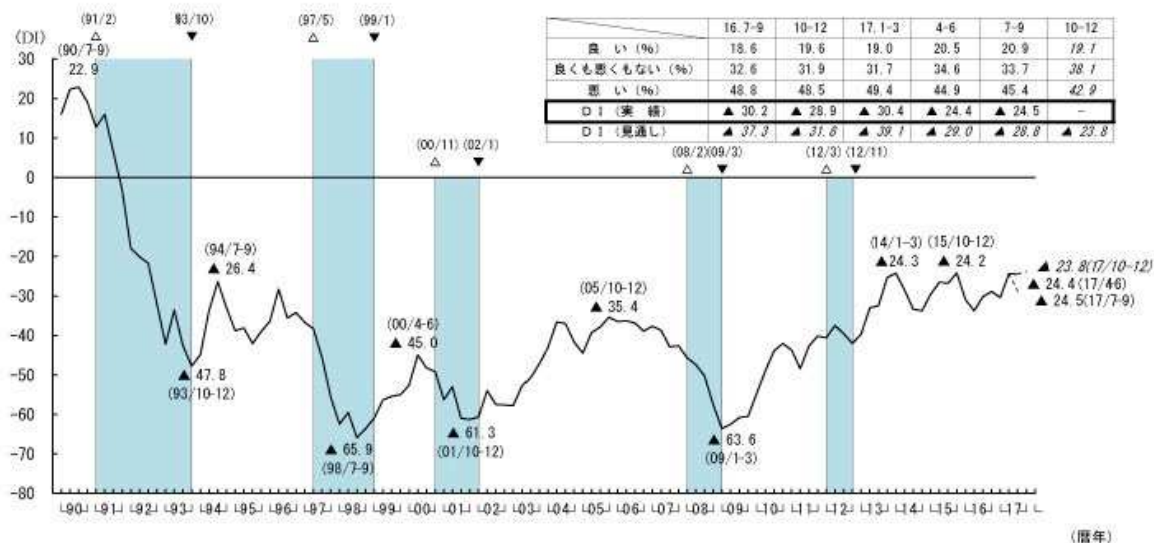
ただ、DI値は結果数値なので、「良い」「悪い」水準比較も必要である。

3. 業況

1 業況判断

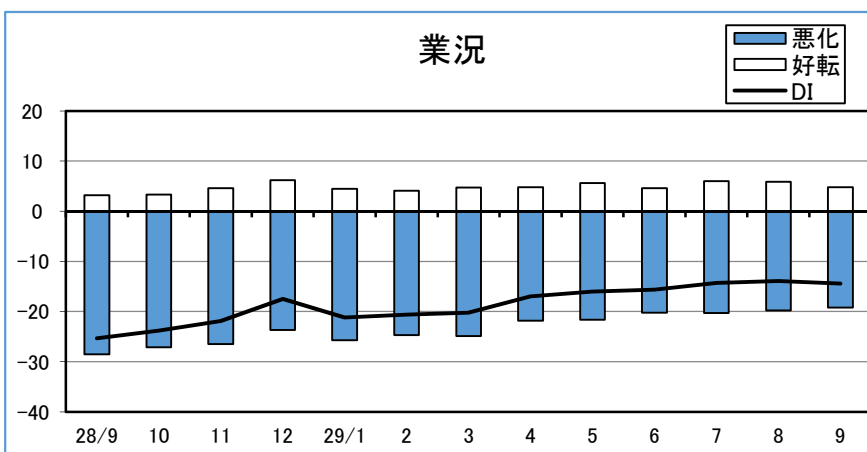
- 今期の業況判断DI（全業種計）は、前回調査（2017年4～6月期）からほぼ横ばいの▲24.5となった。
- 来期は、マイナス幅が縮小し、▲23.8となる見通しである。

図-1 業況判断DIの推移（全業種計）



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

業況



年/月	好転	悪化	DI
28/9	3.2	-28.5	-25.3
10	3.3	-27.1	-23.8
11	4.6	-26.5	-21.9
12	6.2	-23.7	-17.5
29/1	4.5	-25.7	-21.2
2	4.1	-24.7	-20.6
3	4.7	-24.9	-20.2
4	4.8	-21.8	-17.0
5	5.6	-21.6	-16.0
6	4.6	-20.2	-15.6
7	6.0	-20.3	-14.3
8	5.9	-19.8	-13.9
9	4.8	-19.2	-14.4

7ヶ月連続の改善基調から、わずかな悪化に転じた小規模企業景況

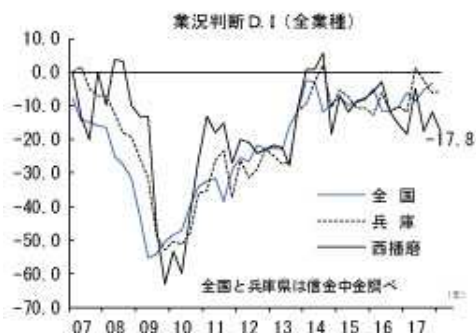
9月期の小規模企業景況動向調査は、産業全体の業況DI（景況動向指数・前年同月比）、採算DI、資金繰りDIはわずかに悪化し、売上額DIは不変であった。製造業では全項目で改善が見られた一方、小売業では全項目が悪化した。また、業況DIをみると、建設業と小売業がわずかな悪化、サービス業は小幅悪化と、製造業以外が軒並み悪化した。

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景況動向調査

一 景況感は低迷する一

17年7～9月期（今期）の業況判断DIは、△17.8と、前期比6.0ポイント低下した。前期に比べ業況が「良い」と回答した企業の割合は僅かに増加したものの、それ以上に業況が「悪い」と回答した企業の割合が増加したことにより、同6.0ポイントの低下となった。

収益面では、前年同期比の売上額判断DIが1.0と前期比11.8ポイント改善、同収益判断DIは2.0と前期比5.9ポイント改善した。



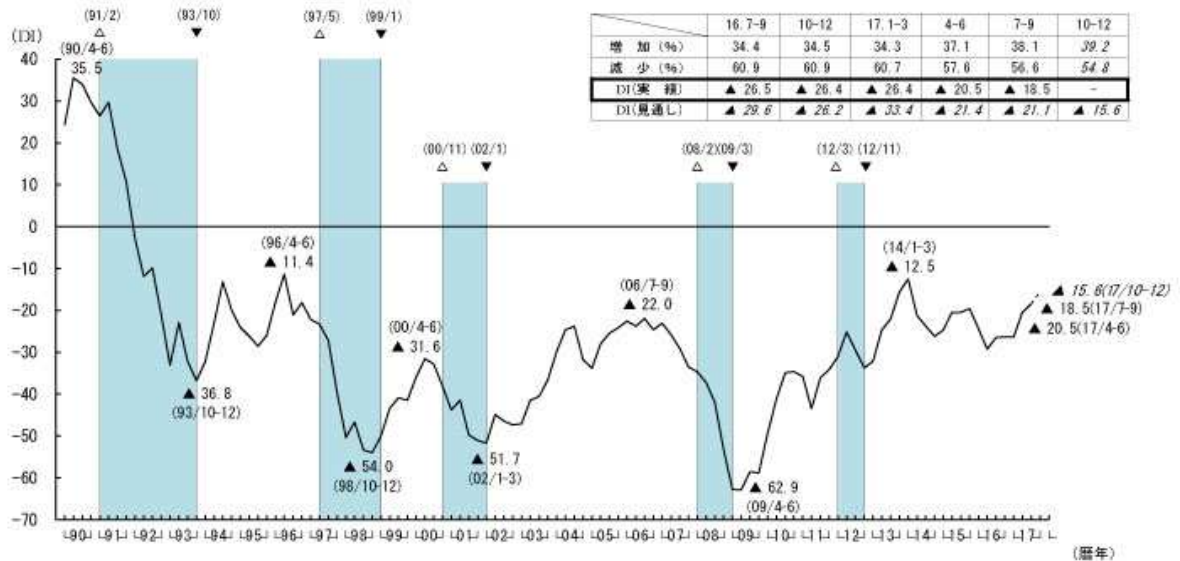
【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況りレポート

4. 売上

2 売上

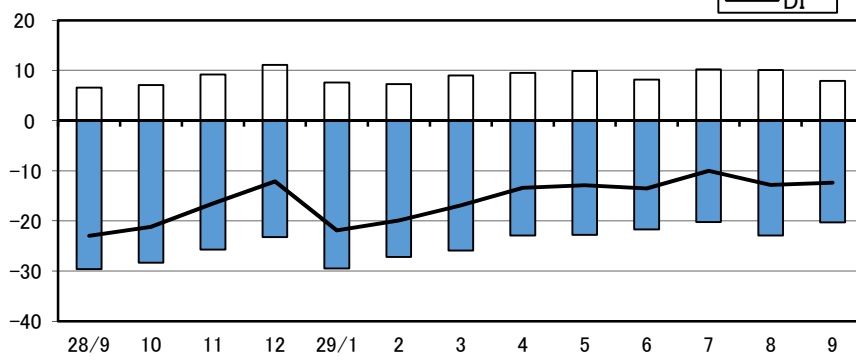
- 今期の売上DI(全業種計)は、前回調査に比べてマイナス幅が2.0ポイント縮小し、▲18.5となった。
- 来期も、マイナス幅が縮小する見通しである。

図-4 売上DIの推移(全業種計)



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

売上



年/月	増加	減少	DI
28/9	6.6	-29.6	-23.0
10	7.1	-28.3	-21.2
11	9.2	-25.7	-16.5
12	11.1	-23.2	-12.1
29/1	7.6	-29.5	-21.9
2	7.3	-27.2	-19.9
3	9.0	-25.9	-16.9
4	9.5	-22.9	-13.4
5	9.9	-22.8	-12.9
6	8.2	-21.7	-13.5
7	10.2	-20.2	-10.0
8	10.1	-22.9	-12.8
9	7.9	-20.3	-12.4

全業種の売上DIは、不変であった。

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

—販売価格は上昇傾向を強める—

17年7～9月期(今期)の販売価格判断DIは、前期に比べ価格「下降」と回答した企業の割合が僅かに増加したものの、それ以上に価格「上昇」と回答した企業の割合が増加したため、前期比4.0ポイント改善し4.0となった。

グラフ無し

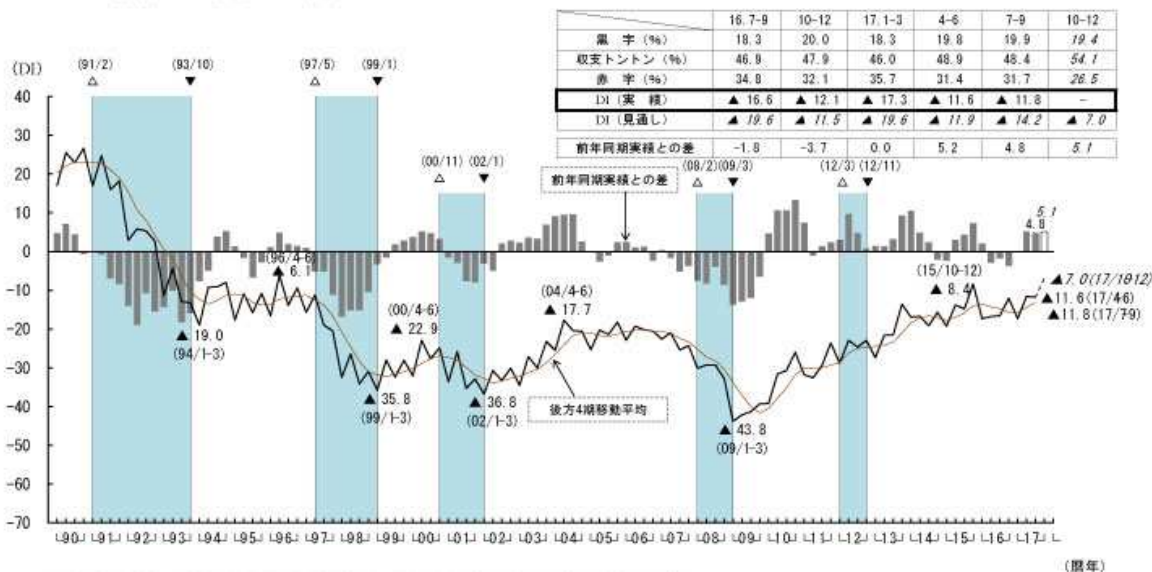
【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況レポート

5. 採算

3 採算

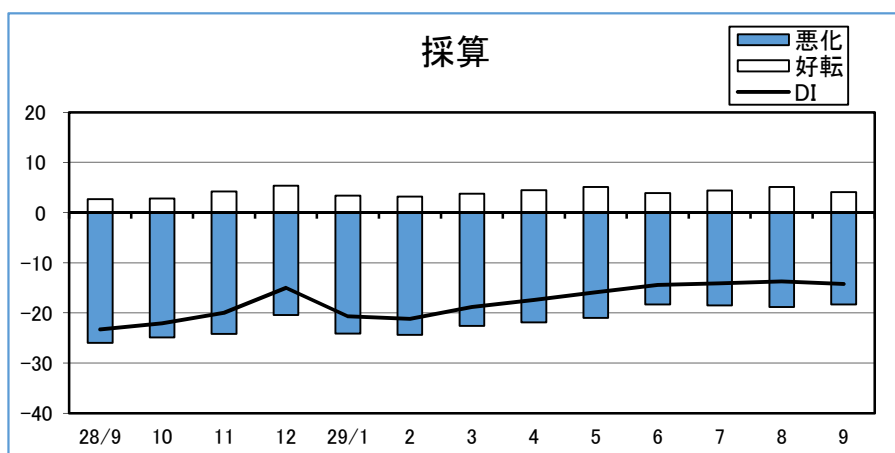
- 今期の採算DI(全業種計)は、前回調査からほぼ横ばいの▲11.8となった。
- 来期は、マイナス幅が縮小する見通しである。

図-5 採算DIの推移(全業種計)



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

採算



年/月	好転	悪化	DI
28/9	2.7	-26.0	-23.3
10	2.8	-24.9	-22.1
11	4.2	-24.2	-20.0
12	5.4	-20.4	-15.0
29/1	3.4	-24.1	-20.7
2	3.2	-24.4	-21.2
3	3.8	-22.6	-18.8
4	4.5	-21.9	-17.4
5	5.1	-21.0	-15.9
6	3.9	-18.3	-14.4
7	4.4	-18.5	-14.1
8	5.1	-18.8	-13.7
9	4.1	-18.3	-14.2

全業種の採算DIは、わずかに悪化。

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

収益面では、前年同期比の売上額判断DIが1.0と前期比11.8ポイント改善、同収益判断DIは2.0と前期比5.9ポイント改善した。

—販売価格、仕入価格ともに上昇傾向を強める—

17年7～9月期(今期)の販売価格判断DIは、前期に比べ価格「下降」と回答した企業の割合が僅かに増加したものの、それ以上に価格「上昇」と回答した企業の割合が増加したため、前期比4.0ポイント改善し4.0となった。仕入価格判断DIは、前期に比べ価格「上昇」と回答した企業の割合が僅かに減少し、それ以上に価格「下降」と回答した企業の割合が減少したため、前期比2.2ポイント上昇し4.9となった。

グラフ無し

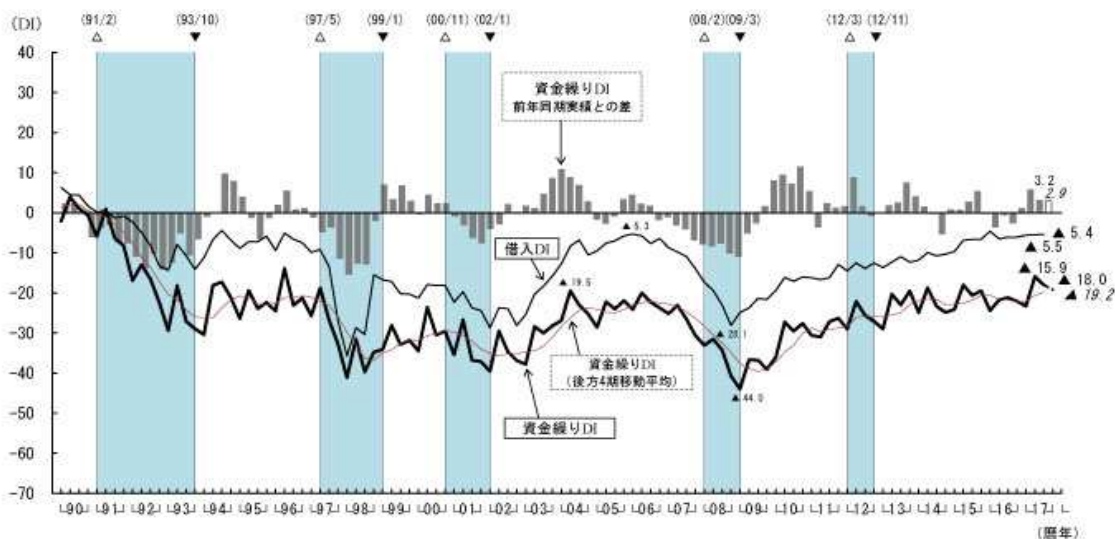
【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況レポート

6. 資金繰り

4 資金繰り、借入

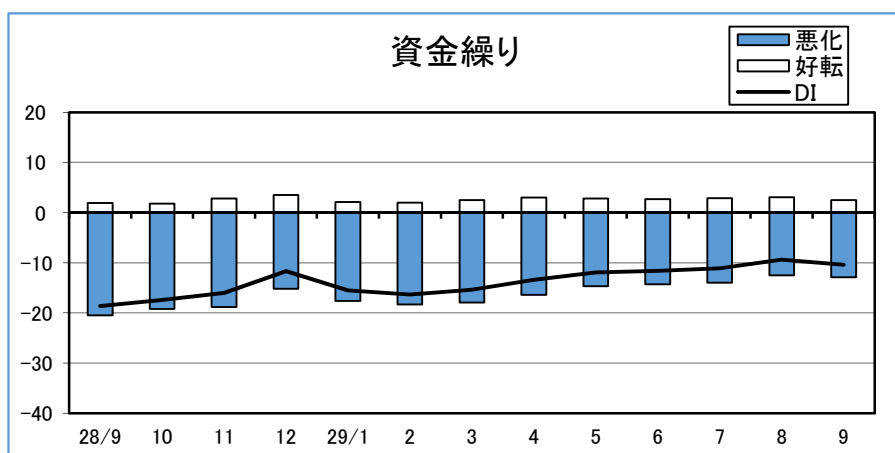
- 今期の資金繰りDI（全業種計）は、前回調査に比べてマイナス幅が2.1ポイント拡大し、▲18.0となった。来期も、マイナス幅が拡大する見通しである。
- 民間金融機関からの借入状況（全業種計）をみると、今期の借入DIは、前回調査からほぼ横ばいの▲5.4となった。

図-6 資金繰りDI、借入DIの推移（全業種計）



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

資金繰り



年/月	好転	悪化	DI
28/9	1.9	-20.5	-18.6
10	1.8	-19.2	-17.4
11	2.8	-18.8	-16.0
12	3.5	-15.2	-11.7
29/1	2.1	-17.6	-15.5
2	2.0	-18.3	-16.3
3	2.5	-17.9	-15.4
4	3.0	-16.4	-13.4
5	2.8	-14.7	-11.9
6	2.7	-14.3	-11.6
7	2.9	-14.0	-11.1
8	3.1	-12.5	-9.4
9	2.5	-12.9	-10.4

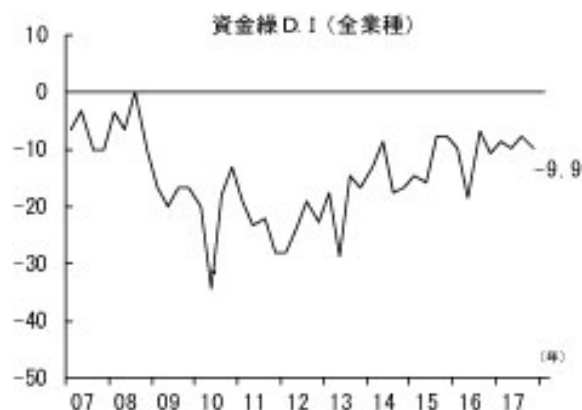
全業種の資金繰りDIは、わずかに悪化。

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

—資金繰り判断D.I.は低下—

17年7～9月期(今期)の資金繰り判断DIは△9.9と、前期比2.1ポイント低下した。

業種別では、サービス業が前期比10.6ポイント、建設業が同4.6ポイント、不動産業が同20.0ポイントそれぞれ改善し、製造業が同6.3ポイント、卸売業が同9.1ポイント、小売業が同17.7ポイントそれぞれ低下した。



【資料】西兵庫信用金庫 にししん景況リポート